
科目登録について

1. はじめに	p1
2. 時間割作成について	p2
3. 科目登録完了までの流れ.....	p3
4. 秋学期開講科目の登録について.....	p4
5. 登録に関する一般的な注意点	p5
6. 科目登録手続きについて.....	p6
7. 登録エラーについて	p7
8. 副専攻履修申請について.....	p9
9. 実験実習料の納入が必要となる科目について.....	p10
10. 入学前や在学中に他大学等で修得した単位の認定および 選択科目B群I類（英語）の単位認定について.....	p11
11. 免許資格関係日程について	p12

1. はじめに

大学において履修とは、まず自分自身で学修目的をたて、時間割を作成し、学修することを意味します。今後、登録履修に関する各種説明会等については新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から急遽開催の中止・変更・延期の措置をとることがあります。以下を参考に最新情報を入手してください。

→学修に関する連絡は全て学修支援システム DUET (WEB)、e-class もしくは生命医科学部掲示板 (知真館 2号館 2階、医心館グラウンドフロア) を通じて行います。各種システムには定期的にログインし、閲覧してください (大学が交付したメールアドレス宛に連絡する場合があります)。

→登録・履修に関する情報を生命医科学部ホームページコンテンツ「科目登録・履修について」ページに随時更新しますので、確認してください。

<https://biomedical.doshisha.ac.jp/class-registration/documents.html>

→学修支援システム DUET (WEB) を利用して、履修科目登録を行えるほか、休講情報、期末試験情報など学修に必要な情報を確認することができます。

<https://duet.doshisha.ac.jp/gakusei/html/fb/fb010/FB01001G.html>

<重要>

※登録期間中は、手続きの確認などのため電話や大学交付メールアドレス宛に問合せすることがありますので、必ず連絡が取れるようにしておいてください (登録期間中は、毎日学部掲示板とDUETを確認するよう注意してください)。

※DUETによる各種申請手続 (WEBによる科目登録、先行登録、履修中止など) は、万全の体制を整えて準備していますが、予測不能なネットワーク障害やシステムのハード障害などが発生し、WEBによる手続きが行えなくなる可能性もあります。

申請手続期間中に大学側のシステムに重大なトラブルが発生し、手続が正常に行えなかった場合は、受付時間の延長や教室での受付に変更 (ネットワークやシステムの復旧に時間を要する場合) することもありますので、予め注意してください。

※なお、これらの臨時の対応については、DUETのお知らせにてご案内しますが、DUETが障害により稼動していない場合については、大学ホームページ > 在学生のページ「重要なお知らせ」にてお知らせします。

2. 時間割作成について

1	必修科目、クラス指定科目の時間割を確認します。
---	-------------------------



2	『履修要項』などで今年度履修したい科目を選択します。 ・配当年次、履修条件に注意してください。 ・春学期登録期間中に、履修を希望する全ての春学期および秋学期開講科目を登録します。
---	---



3	履修したい科目の時間割（曜日・講時）を「生命医科学部授業時間割表」から確認します。 各科目の時間割が重複しないように注意しましょう。
---	---



4	登録する科目が決定したら、再度以下の点を確認してください。 ・1年間の登録単位数の上限を超えていないか。 ・必修科目の登録忘れがないか。 ・曜日・講時が重複していないか（週に2回以上講義を行う科目もあるので注意）。 ・登録を希望する科目が「先行登録科目」であるか、「一般登録科目」であるか。
---	---



5	希望する科目が「先行登録科目」である場合は、本冊子で手続き方法を確認してください。
---	---



6	「先行登録科目」の登録を行います。 ※申請方法（窓口・会場受付もしくはDUET（WEB））は科目によって異なります。
---	---



7	DUET（WEB）を利用して「一般登録科目」の登録を行います。 URL： https://duet.doshisha.ac.jp/gokusei/html/fb/fb010/FB01001G.html
---	---

3. 科目登録完了までの流れ

科目登録の大まかな流れを示します。

【先行登録科目とは】

- ・クラス定員があり、抽選や選考を経てあらかじめ登録者を決定する科目のことです。
例：外国語教育科目、保健体育実技科目など
- ・クラスが決定すると、**登録変更や履修中止期間以外での履修中止はできません**ので注意してください。
ただし、秋学期開講科目については、一部の例外を除き、秋学期開講前の定められた期間に手続きをする
と削除や追加をすることができます。
- ・先行登録には「**窓口や会場で申請する**」場合と「**DUET (WEB) から申請する**」場合があります。
窓口や会場での登録手続きには学生証が必要です。
- ・先行登録対象科目については、本冊子を参照してください。なお、先行登録でクラスが決定すると、その
まま登録が確定します。一般登録期間に再度手続きする必要はありません。

【一般登録科目とは】

- ・「先行登録」対象科目以外の全ての科目が対象です。
- ・「DUET (WEB)」を利用して登録を行います。
- ・登録が確定すると、登録科目の変更や履修中止期間以外での履修中止はできませんので注意してください
(ただし、一般登録を行った秋学期開講科目については一部の例外を除いて秋学期開講前に変更・修正の
手続きをすることができます。詳細は次頁「秋学期開講科目の登録について」を参照してください)。

<一般登録日程>

対象学生	日時
全学部生	4月4日(火) 10:00 ~ 4月6日(木) 17:00

【先行登録科目のエラー修正について】

先行登録科目は、科目によってエラー修正の日時・場所が異なります。修正受付日時・場所については本冊子、掲示板、先行登録会場で確認してください。

【登録科目確認表およびエラー修正期間について】

日程：4月12日(水)～4月14日(金) 17:00

各自で「学修支援システム DUET」から登録科目確認表(PDF)をダウンロードし、登録した科目が記載されているか確認してください。登録エラーがある場合は上記期間内に「一般登録科目エラー修正」の手続きを行う必要があります。

履修要項に登録エラー例とその対応を記載していますので、参照してください。

【履修科目表確認】

4月19日（水）、20日（木）にエラー修正後の履修科目時間割を DUET で確認してください。
時間割表は印刷して保管してください。

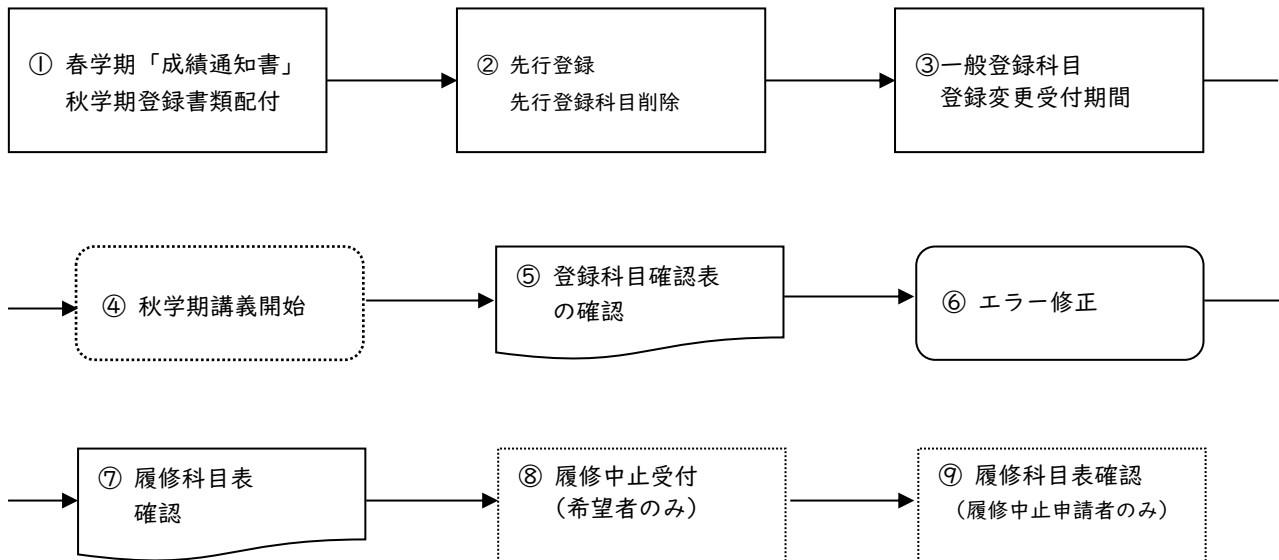
【履修中止受付】

- ・講義開始後1ヵ月程度講義を受講し、望ましい評価が得られないと判断した科目については、5月中旬（詳細日程は決定次第 HP 等にて周知）に DUET（WEB）より履修中止を申請できます。ただし履修中止をした際、学期最低登録単位数を下回ることはできません。
- ・春学期に履修中止した単位数については秋学期の登録変更の際、秋学期および年間の最高登録制限単位数、学期最高登録単位数を超えない範囲で追加登録できます。
- ・この期間は履修中止のみが認められており、登録の変更、修正、追加はできません。
- ・履修中止後に必ず DUET（WEB）で登録科目を確認してください。
時間割表は印刷して保管してください。

4. 秋学期開講科目の登録について

秋学期開講科目の登録変更の大まかな流れは、以下のとおりです。

具体的な日時・場所などは、春学期末試験期間中に掲示しますので注意してください。



【春学期成績通知および秋学期登録書類配付】

秋学期講義開始前に春学期科目の成績を通知します。また、生命医科学部『秋学期授業時間割表』、『秋学期登録要領（語学・保健体育関連）』やその他登録書類を生命医科学部 HP 上で配付します。

【先行登録科目削除】

春学期に登録した先行登録科目を、一部の例外を除き、削除することができます。手続き期間が定められているので、秋学期講義開始前に配付される登録書類で確認してください。

【先行登録】

秋学期の先行登録では、春学期に実施した先行登録科目のうち定員の空いているクラスについて再募集します。また、春学期開講の外国語教育科目における不合格者を対象とした再履修クラスについての登録を行います。

【一般登録科目登録変更受付期間】

秋学期開講の一般登録科目について、「登録変更期間」があります。ただし、変更や取消、追加ができない科目がありますので注意してください。

詳細に関しては、秋学期講義開始前に配付される登録書類で確認してください。

5. 登録に関する一般的な注意点

- ・ 窓口や会場での登録手続きの際は学生証が必要です。
- ・ 同一曜日・講時に複数の科目を登録することはできません。
- ・ 今出川校地開講科目と京田辺校地開講科目を連続して登録することはできません。2講時と3講時の科目でも、開講校地がまたがっている場合は連続して登録することはできません。
- ・ キャンパスプラザ京都で開講される科目を登録する場合、移動時間が必要となります。
- ・ 過年度・過学期に履修し合格した科目は、複数回の履修が認められている科目を除いて、再度登録することはできません。
- ・ 複数クラスが開講される科目については、複数回の履修が認められている科目を除いて、1クラスしか登録できません。
- ・ 『生命医科学部履修要項』を参照して、登録単位数（特に最高登録単位数に注意）や配当年次制限、履修条件などを確認のうえ、登録を行ってください。
- ・ 免許・資格関係科目として登録する（登録コード種別欄に「M」をつける）場合は、最高登録単位数および卒業必要単位数には算入されません。登録に際しては『生命医科学部履修要項』および『免許・資格関係履修要項』を参照してください。
- ・ 登録した科目以外は受講することができません。また単位の修得も認められません。

6. 科目登録手続きについて

●学修支援システム DUET からの登録手続きについて

①学修支援システム DUET にアクセス。

<https://duet.doshisha.ac.jp/gakusei/html/fb/fb010/FB01001G.html>

②ユーザーID、パスワードを入力してログインする。

※大学が交付したユーザーID を使用する。学生 ID とは異なるので注意。

③機能メニュー（画面左）の履修手続【先行登録申請・一般登録申請】から各科目登録を行う。

■DUET (WEB) からの科目登録における注意点【重要】

履修科目登録（先行登録希望申請）後は、DUET「一般登録（先行登録）」の画面を再度開いて自分が行った履修科目登録（先行登録希望申請）が正しく反映されているか、必ず確認してください。

また、履修科目登録（先行登録希望申請）後、大学より交付されたメールアドレス宛てに登録内容（申請内容）が E-Mail で送付されますので、あわせて必ず確認してください。
ただし、E-Mail は履修科目登録（先行登録希望申請）後すぐには届かないことがありますので、ご注意ください。

●科目登録方法について

- ・科目によって登録方法、登録日程、履修条件などが異なります。生命医科学部ホームページコンテンツ「科目登録・履修について」ページを確認して所定の手続きを行ってください。
- ・教職課程や博物館学芸員課程など免許・資格に関する登録を希望する場合は、『免許・資格関係履修要項』を熟読してください。
- ・主たる科目の登録要領（登録方法、登録日程、履修条件など）は以下のとおり掲載されています。登録上の注意点や科目の開講校地などの詳細を所定の頁から必ず確認し、科目登録手続を行ってください。

7. 登録エラーについて

DUET (WEB) から登録申請後、必ず「登録科目一覧」画面のエラー情報欄から登録エラーの有無を確認してください。

以下に、よくあるエラー例を挙げています。このようなエラーが生じないよう『履修要項』や本冊子を熟読の上、確実に登録を完了してください。登録科目確認表にエラーが表示されている場合は、下表の対応欄を参照の上、指定された時間・場所・方法でエラー修正手続きを行ってください。

1. エラー科目欄に表示されるエラー（例）

エラー表示	エラーの原因	エラーへの対応
履修条件エラー	当該科目を登録するために必要な条件満たしていない。	履修条件を満たさない場合は、当該科目を削除する。セットで登録を行う科目のうち一方の科目を登録し忘れた場合は、もう一方の科目の追加登録を認める場合がある。
受講出来ない	何らかの理由で登録できない科目を登録している。履修要項等で履修条件を確認すること。	当該科目を削除する。
登録単位数オーバー	登録単位数(セメスターと年間とで制限あり)の上限を超えて登録している。	必要最低限の科目を削除する。
指定クラスでない	指定クラスと異なるクラスを登録している。	指定されたクラスを登録すること。
NNNN 年度履修済	すでに履修済みの科目を登録している。	当該科目を削除する。
時間割重複	同じ講時に2つ以上の科目を登録している。	当該科目のいずれか一方を削除する。先行登録科目と一般登録科目が重複している場合は、一般登録科目を削除する。先行登録科目の削除は、必修科目等と重複した場合に限る。
履修年次誤り	配当年次と異なる科目を登録している。	当該科目を削除する。
開講科目(クラス)重複	同じ科目を2回以上入力している。指定科目を除き、同一科目は1クラスしか登録できない。	当該科目(クラス)のいずれか一方を削除する。
2校地間移動不可	連続した講時に異なる校地の科目を登録している。	いずれか一方の科目を削除する。ただし、先行登録科目や単位互換科目の削除は認めない。
登録単位数不足	登録単位数がセメスターあるいは年間登録最低必要単位数に満たない。	必要最低限の科目を追加登録すること。
免許希望登録がないため、免許・資格関係科目として登録できない	教務課免許資格係で教職課程などの課程登録の手続きをしていない。	登録科目の削除、または免許資格課程センター事務室に相談すること。

注意

DUET の操作ミスや認識違いなどで、自分が登録する意思のない科目を登録してしまった場合や登録したつもりの科目が登録されていない場合は、エラー修正の対象とはならないため修正や変更は行えません。登録申請後は画面表示とともに、必ず大学が交付したメールアドレス宛に届く確認メールの内容をよく確認してください。

2. 登録エラー放置者に対する処置

定められた期間に登録エラー科目を修正せず放置した場合は、登録エラーがなくなるように科目の削除または追加を強制的に行います。強制処理の結果に対する異議は受け付けません。必ず登録科目確認表を確認し、登録エラーがあればエラー修正手続きを行ってください。

8. 副専攻履修申請について

■サイエンスコミュニケーター養成副専攻履修に関する説明会

サイエンスコミュニケーター養成副専攻に関する説明会を以下日時に開催するので副専攻の履修を希望する学生は参加すること。

<日時・場所>

3月23日(木) 12:00～ KD106 (恵道館106教室)

<オンライン>

対面で参加できない場合はオンラインでの視聴も可能(上記日時でのリアルタイム配信)。以下のURLから参加すること。

・ZOOMによるオンラインセミナー

<https://us06web.zoom.us/j/82382177526?pwd=YlRjdzk2RDBqc0dq0tLNUsveUslZz09>

ミーティングID: 823 8217 7526

パスコード: 693780

■サイエンスコミュニケーター養成副専攻履修に関して

本副専攻に興味や関心はあるが、不明な点や不安があるという学生は、遠慮なく担当教員(生命医科学部教授 野口範子)までお問い合わせください。

問合せ先: nnoguchi▲mail.doshisha.ac.jp

▲は@に変更ください。

本副専攻はALLDOSHISHA教育推進プログラムに採択されています。

以下よりプログラム紹介動画を視聴してから履修申請を行ってください。

<https://youtu.be/Mp3EATXsal8>

■申請手続

当該副専攻の履修を希望する者は以下期間に志望理由書を下記URL(Web disk)からアップロードし、提出すること。志望理由書は生命医科学部ホームページコンテンツ【サイエンスコミュニケーター養成副専攻】よりダウンロードすること。

<提出 URL>

<https://webdisk.doshisha.ac.jp/public/aIXQgRNKmX7ytI1vQbgNS30yUyhSNnx2-iFiBko6eJU>

※ファイル名は【学生ID・志望理由書】とすること。 例)【111421XXXX・志望理由書】

<志望理由書配付および受付期間>

3月23日(木)～3月26日(日) 17:00まで【厳守】

*締切日時までに受信したデータのみ有効

<履修対象・定員>

対象: 2年次生以上 定員: 50名(予定)

<志望理由書記入にあたっての注意事項>

累積 GPA および修得単位数は最新（2023年3月時点）の値を記入すること。

<選考結果>

3月28日（火）までに DUET のメッセージ機能を通じて結果を発表する。

選考の上、副専攻履修可否を決定します。

※昨年度までに申請し、履修許可を得ている者は再度申請する必要はない。

<その他注意事項>

サイエンスリテラシー科目群の科目は副専攻履修許可者のみが登録履修できる。登録エラーが表示されていなくても副専攻履修許可者以外がサイエンスリテラシー科目群の科目を登録した場合はエラー修正期間中に強制削除するので注意すること。

■サイエンスコミュニケーター養成副専攻科目履修ガイダンス

サイエンスコミュニケーター養成副専攻科目（サイエンスリテラシー科目群の科目）を科目登録するにあたっては、事前に下記生命医科学部ホームページコンテンツ【サイエンスコミュニケーター養成副専攻】に掲載されているガイダンス動画を視聴すること。

ガイダンス動画公開日：3月28日（火）

https://biomedical.doshisha.ac.jp/science_communicator/science_communicator.html

9. 実験実習料の納入が必要となる科目について

実験実習料が必要となる科目には、『履修要項』の「履修条件など」の欄に「実験実習料が必要」と記されています。登録を希望する場合は、あらかじめ以下の金額を納入してください。

なお、実験実習費が納入されなければ、登録は削除されるので注意してください。

<実験実習料>
1単位につき 2,500円
例) 2単位科目の場合 5,000円

【納入方法】

証明書自動発行機（成心館1階、理化学館1階に設置）で実験実習料納入済証を取得し、**理工学部事務室**に提出してください（自動発行機に上記の金額を納入すると納入済証が発行されます）。

* いったん納入した実験実習料は、履修中止した場合でも返金しません。

10. 入学前や在学中に他大学等で修得した単位の認定 および選択科目B群I類(英語)の単位認定について

1. 入学前の単位の認定について

入学前に以下の教育機関で修得した単位を同志社大学生命医科学部において修得したものとして認定する場合があります。

- ・大学（本学の他学部を含む）（本学の科目等履修生として修得した単位を含む）
- ・短期大学（科目等履修生として修得した単位を含む）
- ・外国の大学・短期大学（文部科学省に認定される外国の大学の日本校において修得した単位を含む）
- ・短期大学および高等専門学校の特攻科

単位認定を希望する1年次生は、**本学入学前の教育機関での成績証明書および該当科目を履修した年度の「シラバス」または「講義概要」（コピー可）を持参の上、認定申請をしてください。**

申請期限 春学期講義開始日まで【厳守】（各日事務室開室時間内）

2. 在学中の単位の認定について

- ・同志社女子大学の提供する科目、早稲田大学との学生交流制度による早稲田大学の科目、大学コンソーシアム京都が提供する他大学の科目を履修することができます。単位を修得した場合は選択科目B群Ⅲ類に算入されます。
- ・在学留学中に修得した単位は、単位認定を申請することができます。

3. 選択科目B群I類(英語)の単位認定について

①認定単位数

入学前および在学中に実用英語技能検定（英検）、国連公用語英語検定、TOEFL PBT®、TOEFL iBT®、TOEIC® Listening & Reading Test で一定水準以上の成果を修めた場合は、以下のとおり4単位を限度として選択科目B群I類の単位数に認定します。

※ただし、B群I類(英語)は、定められた科目から8単位完修する必要があります。詳細については、学部履修要項「選択科目B群 設置科目」を確認すること。

種 類	2 単位認定	4 単位認定
実用英語技能検定	準1級	1級
国連公用語英語検定	A級	特A級
TOEFL PBT®	533点以上	600点以上
TOEFL iBT®	72点以上	100点以上
TOEIC® Listening & Reading Test	730点以上	850点以上

② 適用

- ◆TOEFL PBT®, TOEFL iBT®, TOEIC® Listening & Reading Test は公開テストのみ対象とします（TOEFL ITP®, TOEIC® Listening & Reading Test (IP)テストスコアは単位認定の対象となりません）。

◆ 2単位認定者が同一種類または違う種類の上級基準をクリアした場合は、2単位を追加認定します。例えば英検準1級取得者が1級を取得した場合や、国連公用語英語検定で特A級、TOEFL PBT®で600点以上、TOEFL iBT®で100点以上、TOEIC® Listening & Reading Testで850点以上を取得した場合は、既に認定されている2単位に加えて2単位を認定します。

◆ 違う種類の同級基準を取得しても追加で単位は認定しません。例えば、TOEFL PBT®533点取得者が、TOEIC® Listening & Reading Testで730点を取得しても追加で単位を認定しません。

③ 認定の申請方法

単位認定希望者は、英語検定、国連公用語英語検定の場合は合格証明書、TOEFL®とTOEIC® Listening & Reading Testの場合はスコアカードを春学期は春学期講義開始日までに、秋学期は秋学期講義最終日まで（各日事務室開室時間内）に京田辺キャンパス教務センター（生命医科学部）に提出してください。証明書およびスコアカードは事務室で確認後、後日返却します。

4. 認定単位数の上限について

単位を認定できるのは60単位までです。例えば、入学前に修得した30単位を認定された場合は、在学中の認定単位数の上限は30単位となります。

他大学等で修得した単位の認定 ① + ② + ③ ≤ 60 単位		
60 単位以内	2 or 4 単位以内	60 単位以内
①入学前に修得した単位の認定	②選択科目B群I類の単位認定	③在学中の単位認定 ● 同志社女子大学単位互換科目 ● 早稲田大学交流協定科目 ● 大学コンソーシアム京都単位互換科目 ● 在学留学で修得した単位

5. 単位認定の成績について

単位認定された科目の成績は、成績通知書や成績証明書に「認定」と表示され、GPAには算入されません。なお、入学前に本学で履修した科目が単位認定された場合は、同じ科目を再履修することはできません。

11. 免許資格関係日程について

・登録履修に関する各種説明会等については新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から急遽開催の中止・変更・延期の措置をとることがあります。

・詳細は免許資格課程センターのホームページを参照ください。

【免許資格課程センター>新年度免許資格関係日程】

https://license.doshisha.ac.jp/license_schedule/license_schedule.html